

公明党ミニ実績
「法テラス」
電話一本で、身近なトラブルの相談先を紹介。
0570-078374 へ

平山よしかずメール

未来に責任を持つ政治

更なる『現場第一主義』を誓う

公明党京都府本部が議員研修



北側幹事長とともに新たなる決意

い党を構築していこうと呼びかけられ、質疑応答を通して、大要次のように述べられました。

①福祉の公明党として子育て支援を充実することができたが、今後はこれまでも以上に高齢者対策に力をいれていかねばならないと考えている。

②政策の結果だけではなく皆様の声を反映させているという政策決定プロセスを国民の皆様にもっと

と見ていただくことが大切である。

③少子高齢化社会の中で責任を果たす政党でなければならぬ。無責任に批判するだけでは次世代へ社会を引き継ぐことができない。

④年金、雇用、教育等の課題へ、しがらみのない政党として公明党らしく取り組みを進めていく。

⑤憲法の平和主義を堅持していく姿勢を一貫している。

この下半期、公明の議員らしくもう

8月26日、京都市内において、公明党京都府本部夏季議員研修会が行われ、平山よしかずも府下の全議員とともに参加しました。

7月の参議院選挙の結果を受けて、全会が発する今回の研修会は、党中央より北側一雄幹事長を迎えて行われました。

北側幹事長は、参院選の結果について、真摯に受け止めて、ご支援者の皆様の度、くために、もう一度、庶民のために強

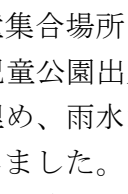
公明党が推進し、平成19年度に創設された国の「放課後子ども教室」に基づき、京都市では6月より「放課後まなび教室」をスタートさせました。

今年度は市内一七九校区のうち50小区をモデルケースとして実施、西京区では川岡小、竹の里小、

福西小で実施されています。

こどもの自学自習をサポートし、放課後のこどもの居場所をつくるこの制度、平山よしかずは5月の定例市会代表質問で、丁寧かつスムーズな導入のため、市側の対応を要望していました。

放課後まなび教室がスタート



実績！がんばりました

○洛西ニュータウン内「洛西高校前」バス停へ、地元の方々と平山よしかずの要望によりベンチが設置されました。

○集団登校の児童集合場所ともなっている檜原東児童公園出入口の地面の凹部を埋め、雨水が溜まらないよう改善しました。地元の方と状況を視察し、速やかに対応できました。



西京花いっぱい運動に参加

8月5日(日) 早朝より、党西京支部の党員の方々、久保省二花いっぱい運動代表(前市会議員)と一緒に、桂高校前の

一度現場の中に飛び込んでまいります。一人との対話運動を積み重ね、皆様の心を伝えていく戦いに

花壇の手入れに参加しました。6月に花の植え替えを行って以来雑草が茂っていましたが、皆様のご協力により綺麗になりました。

新是日日

▼「疾風(しつぷう)に頸草(けいそう)を知る」(強い風が吹いて本当に強い草が分かる)という

責任は無

い草はない。責任は無



故事がある▼環境に安住せず実際に行動すること大事なのが見えてくる▼これまで政治家も国民も経験したことのない新しい政治の枠組みが示された▼誰がどのように行動するのか庶民は注目している。庶民の声を反映させよう！との民意を真摯に受け止めるなければならぬ▼結果に驕り政権交代という美名の更なるパフォーマンスでは情けない▼だからこそ公明党は徹底した訪問対話運動で庶民の味方の真価を發揮していく決意だ▼生活現場に根をはる強い勁草は、責任は無